

末梢血幹細胞採取を受けられる患者様へ

末梢血幹細胞採取バス(9日間)【06001-00】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1

日付	／		／		／		／		／			
入院日数	1日目～2日目		3日目～5日目		6日目		7日目		8日目		9日目	
イベント	入院から採取前日						採取日		採取から退院まで			
目標 毎日看護師と評価します	・全身状態に問題がない ・検査、治療の内容がイメージできる ・感染症の予防行動（手洗い・手指消毒・マスク装着の必要性）について理解できる		・全身状態に問題がない ・検査、治療の内容がイメージできる ・副作用症状について理解でき、症状出現時には医療者に報告できる ・感染症の予防行動（手洗い・手指消毒・マスク装着の必要性）について理解できる		・全身状態に問題がない ・検査、治療の内容がイメージできる ・副作用症状について理解でき、症状出現時には医療者に報告できる ・感染の徴候（発熱・倦怠感）がない		・全身状態に問題がない ・検査、治療の内容がイメージできる ・副作用症状について理解でき、症状出現時には医療者に報告できる ・感染の徴候（発熱・倦怠感）がない ・退院への不安なく過ごす事ができる		・全身状態に問題がない ・検査、治療の内容がイメージできる ・副作用症状について理解でき、症状出現時には医療者に報告できる ・感染の徴候（発熱・倦怠感）がない ・退院への不安なく過ごす事ができる			
活動範囲	・制限はありません 				・制限はありませんがカテーテルが入っている間は、なるべく病棟内でお過ごしください				・制限はありません			
食事 飲水	退院基準：体調の悪化がない											
清潔	・制限はありません 		・6日目にカテーテルを入れるので前日に入浴してください		・太ももの付け根にカテーテルが入っているので入浴できません（抜いた当日も入れません）				・カテーテルを抜いて24時間後、出血がみられなければ入浴できます。抜いた部分は優しく泡であってください			
排泄	・排便や排尿の回数を確認します。前日の朝6時～当日6時までの回数をお聞きます 											
注射			・3日目から6日目の10時、18時に血液中の幹細胞を増やす注射をします。 6日目は23時45分にも骨髓中の幹細胞を血液中へ放出する薬を注射します 		・5時に採血し6時に採血結果に合わせて幹細胞を増やす注射を実施します				※前日に幹細胞採取が終了していない場合は同様の処置を行います			
処置 治療				・幹細胞を採取するためのカテーテルを足の付け根から入れます		・幹細胞を採取します。3～4時間ほどかかります ・十分な幹細胞が採取できたらカテーテルは抜去します				※前日に幹細胞採取が終了していない場合は同様の処置を行います		
検査	・入院日に心電図、レントゲン検査があります ・毎日体重測定があります		・4、5、6、7日目に採血があります。7日目は朝の5時に採血があります。 									
説明 指導	・自宅で内服していたお薬は、薬剤師が確認するため一度お預かりします ・日常生活の注意点や感染予防行動について説明します 		・幹細胞を増やす注射によって腰が痛くなったり、熱が出ることがあります。症状がある時はお薬が使えますのでお知らせください		・幹細胞採取の流れについてご説明します ・カテーテルを入れたことによる痛みがある時はお薬が使えますのでお知らせ下さい ・幹細胞を血液中に放出する注射の副作用で下痢や吐き気、頭痛が起こることがあります、症状がある際にはお知らせ下さい		・幹細胞採取中はベッドから離れることができません。尿意がある際は尿瓶を使用していただきます。 ・幹細胞採取中は心電図モニターを装着しこまめに血圧測定を行います。口の周りや指先のしびれ、吐き気がみられた際にはお知らせ下さい ・1日で十分な幹細胞が採取できない場合は翌日にも行われることがあります				・退院薬をお渡しします ・次回入院日、または次回外来受診日をお伝えします ・カテーテルを抜いて24時間経過するまではガーゼを剥がさないで下さい 	

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります